

空き家活用 記事で探る

美浜西小 公開授業、活性化を検討



NIE(教育に新聞を)実践指定校の美浜西小で20日、公開授業が開かれた。児童19人は新聞記事を参考に、空き家を活用して美浜町にぎわいを生み出す方法を話し合った。6年生の総合的な学習を公開。町内外の教員や児童の祖父母らも参観した。

参考にしたのは県内各市町のイベントや活動を紹介する記事。児童は五



地域の課題について話し合う児童ら＝20日、美浜西小

つのグループに分かれ論じて、美浜町の空き家でも「あるグループは小浜市出身作家の作品展

の記事を基に「空き家をは、という意見もあった。イベントや地域の人が交「美浜町に興味を持てば、流できる場として活用する」と提案。「お年寄りから子どもまでが触れ合うことができる場所にしてほしい」と話した。

町内で行われているさまざまな仕事を空き家で体験できるようにして

寺川^{あつと}十君は「新聞を通して地域の課題を見つけてくるのができた。自分たちが考えた対策を実現できたらしい」と話していた。(西出昂平)